



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年10月31日

上場会社名 株式会社京写 上場取引所 東
 コード番号 6837 URL <http://www.kyosha.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 児嶋 一登
 問合せ先責任者(役職名) 執行役員管理本部長 (氏名) 平岡 俊也 (TEL) 075-631-3193
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日~平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	10,307	10.3	324	37.3	342	39.9	232	23.9
29年3月期第2四半期	9,345	△0.4	236	△7.3	244	△9.4	187	△15.5

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 152百万円(—%) 29年3月期第2四半期 △536百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	16.20	—
29年3月期第2四半期	13.08	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	14,142	6,573	45.6
29年3月期	14,526	6,536	44.1

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 6,441百万円 29年3月期 6,405百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	8.00	8.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	8.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日~平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	21,000	8.3	850	21.3	800	13.0	550	△0.9	38.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	30年3月期2Q	14,624,000株	29年3月期	14,624,000株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	293,707株	29年3月期	291,847株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	30年3月期2Q	14,331,288株	29年3月期2Q	14,332,228株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 当社は平成29年11月28日 (火) に機関投資家及びアナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、説明会開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の当社が属するプリント配線板業界の状況は、国内は景気の回復基調が続き、自動車関連や省エネ、高付加価値の家電製品等の需要が好調に推移し、通信機器分野も成長した結果、前年同期を上回りました。

海外では中国やアジア新興国で内需が底堅く推移し景気が回復基調にあることから、需要は堅調に推移しました。

このような状況の中、当社グループの国内業績は、プリント配線板事業で自動車関連や家電製品分野等の受注が増加し、実装関連事業では、スマートグリッド関連や自動車関連分野の受注が好調に推移しました。海外では中国やインドネシアでLED照明等の家電製品分野が好調に推移した結果、売上高は前年同四半期を上回り、10,307百万円（前年同四半期比10.3%増 962百万円の増収）となりました。

利益面は、期初から銅箔価格高騰により主材料の銅張積層板価格が上昇しましたが、国内やインドネシアの好調な業績に支えられた結果、営業利益は324百万円（前年同四半期比37.3%増 88百万円の増益）、経常利益は342百万円（前年同四半期比39.9%増 97百万円の増益）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は232百万円（前年同四半期比23.9%増 44百万円の増益）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(総資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、主に現金及び預金の減少336百万円、受取手形及び売掛金の減少124百万円等により、14,142百万円（前連結会計年度末比384百万円の減少）となりました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、主に支払手形及び買掛金の減少670百万円、短期借入金の増加192百万円等により、7,568百万円（前連結会計年度末比421百万円の減少）となりました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、主に利益剰余金の増加117百万円、為替換算調整勘定の減少109百万円等により、6,573百万円（前連結会計年度末比37百万円の増加）となりました。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前第2四半期連結累計期間より434百万円増加し、2,830百万円となりました。各活動別のキャッシュ・フローの状況とその要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加額は、72百万円（前年同四半期は105百万円の増加）となりました。これは主に仕入債務の減少616百万円、税金等調整前四半期純利益336百万円、減価償却費276百万円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少額は、383百万円（前年同四半期は258百万円の減少）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出322百万円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の増加額は、25百万円（前年同四半期は169百万円の減少）となりました。これは主に短期借入金の純増加221百万円、長期借入金の返済による支出65百万円、配当金の支払額113百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績につきましては、平成29年7月28日発表からの変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,288,929	2,952,781
受取手形及び売掛金	4,403,653	4,278,753
製品	637,457	611,872
仕掛品	392,562	431,608
原材料及び貯蔵品	966,788	882,771
繰延税金資産	77,733	76,277
その他	515,317	424,204
貸倒引当金	△16,545	△6,841
流動資産合計	10,265,894	9,651,428
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,367,522	3,344,654
減価償却累計額	△2,624,786	△2,657,209
建物及び構築物(純額)	742,735	687,445
機械装置及び運搬具	7,273,766	7,303,923
減価償却累計額	△5,416,125	△5,391,767
機械装置及び運搬具(純額)	1,857,641	1,912,156
土地	698,702	698,702
建設仮勘定	26,592	20,594
その他	1,003,082	1,049,705
減価償却累計額	△799,262	△825,165
その他(純額)	203,819	224,540
有形固定資産合計	3,529,492	3,543,439
無形固定資産	104,527	102,464
投資その他の資産		
投資有価証券	253,036	336,446
繰延税金資産	115,741	152,288
その他	272,256	369,628
貸倒引当金	△14,083	△13,508
投資その他の資産合計	626,950	844,856
固定資産合計	4,260,970	4,490,759
資産合計	14,526,865	14,142,187

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,855,047	3,184,807
短期借入金	1,999,880	2,192,542
1年内返済予定の長期借入金	164,782	198,532
リース債務	21,312	20,916
未払法人税等	95,245	130,006
賞与引当金	171,118	166,825
その他	558,748	597,480
流動負債合計	6,866,134	6,491,111
固定負債		
長期借入金	352,271	253,005
リース債務	102,014	91,755
退職給付に係る負債	374,885	390,706
繰延税金負債	69,644	116,709
その他	225,573	225,554
固定負債合計	1,124,389	1,077,729
負債合計	7,990,524	7,568,841
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,102,433	1,102,433
資本剰余金	1,153,716	1,153,716
利益剰余金	3,711,272	3,828,841
自己株式	△31,960	△32,875
株主資本合計	5,935,461	6,052,115
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	102,538	119,618
繰延ヘッジ損益	489	936
為替換算調整勘定	533,600	424,508
退職給付に係る調整累計額	△166,936	△155,380
その他の包括利益累計額合計	469,691	389,681
非支配株主持分	131,188	131,549
純資産合計	6,536,341	6,573,346
負債純資産合計	14,526,865	14,142,187

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	9,345,151	10,307,715
売上原価	7,662,599	8,417,448
売上総利益	1,682,551	1,890,266
販売費及び一般管理費	1,446,172	1,565,640
営業利益	236,379	324,626
営業外収益		
受取利息	475	1,333
受取配当金	2,389	1,653
為替差益	11,101	25,040
仕入割引	9,971	4,018
雑収入	7,277	12,071
営業外収益合計	31,214	44,117
営業外費用		
支払利息	11,449	17,089
売上債権売却損	7,693	7,483
雑損失	3,540	1,507
営業外費用合計	22,684	26,079
経常利益	244,910	342,664
特別利益		
固定資産売却益	582	1,043
特別利益合計	582	1,043
特別損失		
固定資産売却損	342	2,537
固定資産除却損	5,837	5,128
事業構造改善費用	4,837	—
特別損失合計	11,017	7,665
税金等調整前四半期純利益	234,474	336,042
法人税、住民税及び事業税	45,611	94,985
法人税等合計	45,611	94,985
四半期純利益	188,863	241,056
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,384	8,831
親会社株主に帰属する四半期純利益	187,478	232,225

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	188,863	241,056
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△34,856	17,079
繰延ヘッジ損益	△4,253	447
為替換算調整勘定	△693,142	△117,618
退職給付に係る調整額	6,533	11,613
その他の包括利益合計	△725,719	△88,479
四半期包括利益	△536,856	152,577
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△506,855	152,215
非支配株主に係る四半期包括利益	△30,000	361

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	234,474	336,042
減価償却費	255,217	276,051
のれん償却額	9,000	9,000
引当金の増減額(△は減少)	4,872	△11,463
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	15,288	14,533
受取利息及び受取配当金	△2,864	△2,986
支払利息	11,449	17,089
有形固定資産除売却損益(△は益)	5,598	6,621
売上債権の増減額(△は増加)	△492,803	8,728
たな卸資産の増減額(△は増加)	△38,314	24,666
仕入債務の増減額(△は減少)	74,702	△616,553
その他	47,049	9,044
小計	123,669	70,775
利息及び配当金の受取額	2,864	2,986
利息の支払額	△11,407	△15,285
法人税等の支払額	△9,142	14,228
営業活動によるキャッシュ・フロー	105,984	72,704
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,813	△1,805
有形固定資産の取得による支出	△244,250	△322,052
無形固定資産の取得による支出	△8,082	△9,127
有形固定資産の売却による収入	836	8,815
投資有価証券の取得による支出	△5,559	△59,276
投資活動によるキャッシュ・フロー	△258,869	△383,446
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	168,709	221,044
長期借入金の返済による支出	△214,411	△65,516
自己株式の取得による支出	—	△915
配当金の支払額	△114,370	△113,308
非支配株主への配当金の支払額	—	△5,666
リース債務の返済による支出	△9,102	△10,636
財務活動によるキャッシュ・フロー	△169,173	25,001
現金及び現金同等物に係る換算差額	△207,000	△52,212
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△529,059	△337,953
現金及び現金同等物の期首残高	2,925,213	3,168,926
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,396,153	2,830,973

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。